

# 教育こどもみらい常任委員会

委員長：久坂くにえ 副委員長：高橋浩司 委員：千 一  
委員：納所 輝次 委員：上畠寛弘 委員：竹田ゆかり

# こどもみらい部

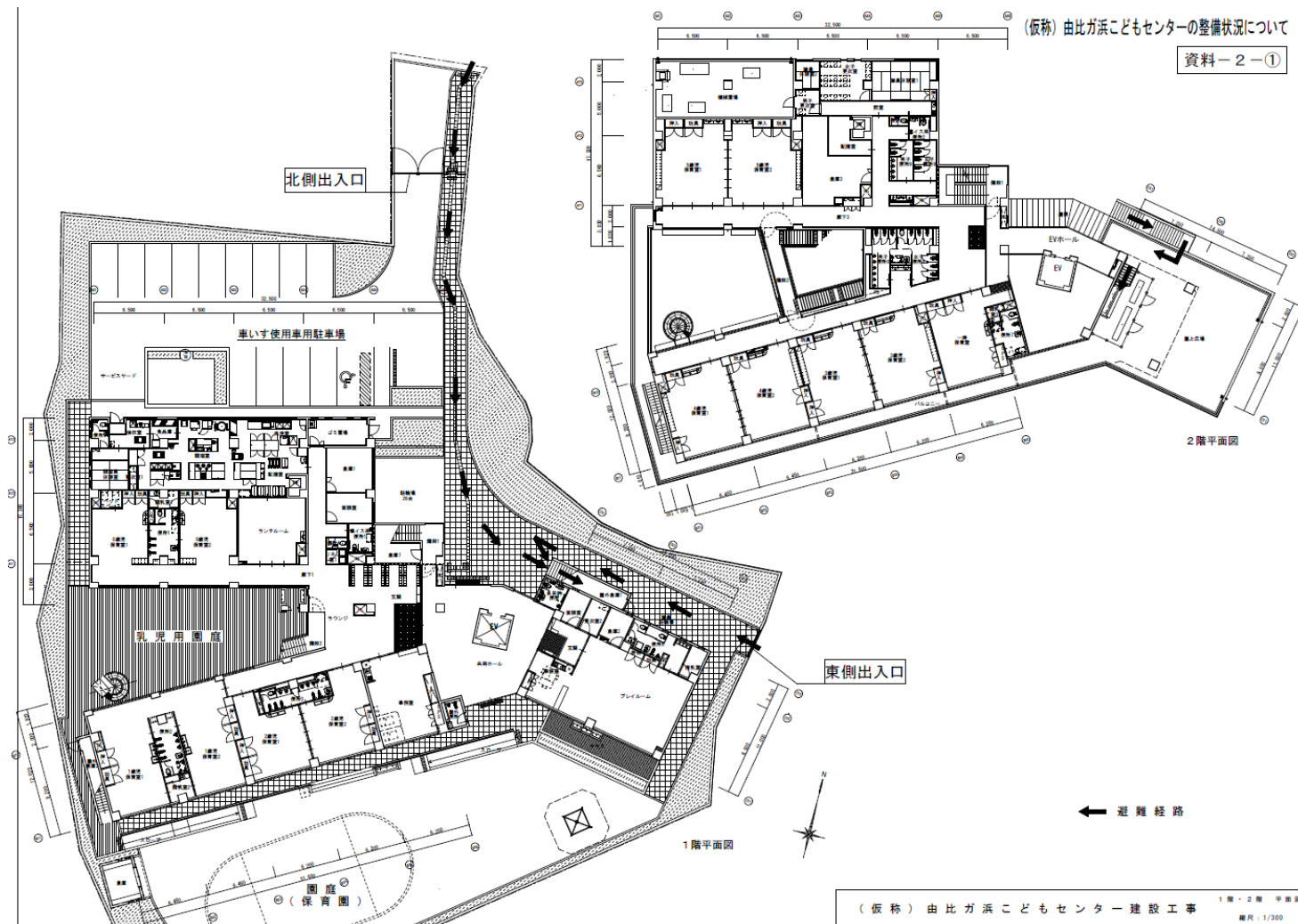
## 1. 公の施設を利用する権利に関する処分の 異議申し立てについて

鎌倉市子どもの家の状況 各施設の受け入れ人数は利用定員に来所率を勘案しています

|        | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用定員   | 745人   | 789人   | 929人   | 1106人  |
| 入所申請者数 | 1068人  | 1234人  | 1325人  | 1463人  |
| 待機児童数  | 5人     | 39人    | 115人   | 58人    |
| 支援員等   | 118人   | 121人   | 138人   | 151人   |
| 派遣職員   | —      | —      | 長期休暇のみ | 27人    |

# こどもみらい部

## 2. 由比ヶ浜こどもセンター整備について



# 教育部

## 1. 鎌倉市教育大綱について

### 鎌倉市教育大綱

～未来を拓け！ 共に育つ鎌倉～



#### ❖ 鎌倉市教育大綱とは

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の3の規定に基づき、鎌倉市における教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めたものです。

#### ❖ 対象とする期間は

平成27年度から平成31年度までの5年間とし、必要に応じて、見直しを行うものとします。今後は、この大綱に基づき、市と教育委員会がより一層、相互に協力・連携して、教育、学術及び文化の振興を図ります。

#### ※ 策定に当たって

- ◇ かまくら教育プラン、鎌倉市生涯学習プランを基本とし、第3次鎌倉市総合計画、鎌倉市子ども・子育てきらきらプラン、鎌倉市子ども・若者育成プランと調和を図りました。
- ◇ 基本理念とそれを実現するための5つの基本目標を掲げ、対象期間の5年間で、重点的に取り組む施策を示しました。

### 5年間の重点施策

1. 放課後児童対策の充実
2. 生活困窮世帯への支援の充実
3. 郷土学習の充実
4. 教育環境の整備
5. 青少年の居場所づくりと支援体制の充実

教育部

## 2. 今泉小学校 情緒通級指導教室の開設

